

令和 7年度指定管理者業務モニタリング評価表

施設名	岩田総合球技場(4施設)、万場調整池庭球場
所在地	豊橋市岩田町1番地の2(岩田総合球技場ほか)
指定管理者	豊橋スポーツパートナーズ
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
担当課	文化・スポーツ部 スポーツ課(0532-51-2485)
令和6年度指定管理料(決算)	61,762千円
令和7年度指定管理料(決算見込)	59,409千円

項 目		基準	評価				
管理業務の実施状況に関する項目	維持管理業務の実施状況	仕様書等に基づき施設の適切な維持管理業務が行われているか。	仕様書等に基づき施設の点検や修繕等が実施されており、適切な維持管理業務が行われている。				
	自主事業等の実施状況	事業計画書等に基づいた施設の設置目的に沿った事業が実施されているか。	事業計画書等に基づき、世代に応じた・管理施設の特長を生かしたスポーツ教室や有名スポーツ選手による技術指導講習会等（星空ヨガ、トップアスリート交流事業等）の自主事業が積極的に開催されている。				
	人員配置等の業務体制	仕様書等で定めた人員配置がなされているか。また、労働環境が関係法令等を遵守した適正なものとなっているか。	監査等の指摘事項をふまえ、仕様書等のとおり人員が配置されており、労働環境は関係法令等が遵守されたものとなっている。				
	職員研修の実施状況	事業計画書等に従い職員研修が実施されているか。	事業計画書に従い、実務研修等の職員研修が実施されている。				
	個人情報保護の措置状況	協定書の個人情報保護規定に基づき、個人情報が適正に管理されているか。	協定書の個人情報保護規定に基づき適正に管理されている。				
	環境への配慮状況	温室効果ガスの排出量の削減を含む環境への配慮が実施されているか。	施設利用にあたっては公共交通機関を使つての来場を推奨するとともに、照明のLED化など既存設備のエネルギー効率を向上させる取り組みを通じて、利用環境の配慮を行っている。				
	緊急時対応への取組状況	緊急時の連絡体制があり、かつ訓練等が実施されているか。	緊急連絡網、危機管理マニュアル等が作成されており、施設において消防訓練が実施されるなど、十分な取組みがなされている。				
施設利用状況に関する事項	施設利用の許可状況	利用者の公平な選考を確保しているか。	公平性を確保して行われている。				
	施設利用状況	前年度と比較した利用者数等についてはどうなっているか。 (利用状況を数値化して令和6・7年度を比較)		令和5年度	令和6年度	令和7年度	比較(R7-R6)
			開館日数	309日	309日	308日	▲1日
			利用者数				
			a. 市民球場	54,431人	56,382人	49,330人	▲7,052人
			b. 市民球技場	25,604人	23,159人	25,522人	2,363人
			c. 市民庭球場	42,719人	44,005人	45,348人	1,343人
			d. 市民クラブハウス	3,851人	4,115人	4,407人	292人
			e. 万場調整池庭球場	14,981人	13,728人	12,226人	▲1,502人
			計	141,586人	141,389人	136,833人	▲4,556人
【要因分析】 ・市民球場は、アジア競技大会に向けた改修工事の影響により利用者数が減少に転じた。 ・市民球技場及び万場調整池庭球場においては、利用団体の高齢化などによる構成人数減により減少した。							
サービス向上等への取組状況	施設PRやサービス向上の取組みは実施されているか。	◆参加申込において、ノンストップサービス（長期継続(複数月)の申請）を電子申請でもできるようにした ◆広報・情報提供（地元FM局によるマンスリー番組を開設、SNSでの発信活動） ◆開館時間の拡大（市民庭球場、万場調整池庭球場の早朝枠(午前7時から午前9時)を設けた)					
利用者満足度調査結果	利用者への満足度調査(アンケート)等を実施し、業務改善を実施しているか。(指定管理者が自ら行ったアンケート結果に基づく)	利用者アンケート 回答数：206件 ＜施設利用申請方法の利便性＞※()内はR6実績 満足：46%（53%）、どちらとも言えない：37%（42%）、不満：17%（5%） ＜施設利用の利便性＞ 満足：61%（69%）、どちらとも言えない：24%（24%）、不満：15%（7%） ＜職員の対応について＞ 満足：73%（72%）、どちらとも言えない：24%（27%）、不満：3%（1%）					
意見箱等	意見箱等に寄せられた具体的な意見	内容		対応			
苦情・トラブルへの対応	利用者の苦情等への対応は適切であったか。	・駐車台数を増やしてほしい		公共交通機関の利用、他の公共施設駐車場の利用を促した。			
		・駐車場の混雑を緩和してほしい		ホームページに駐車場満車予測情報を掲載した。			
		毎月、当協会職員によるスタッフ会議を開催し、課題の洗い出し・問題の解決方法など情報の共有化により、職員のスキルを向上させることで、苦情・トラブルのゼロ化を目指し、その発生を抑制した。 利用者の苦情等には、丁寧に対応している。					

管理 経費等 の収 支 状 況 等	経費等の執行管理状況	資金の適正な管理と経理内容の明確化が実施されているか。	監査等の指摘事項をふまえ、資金管理は確実に行われている。			
	経費等の収支状況	収支状況が収支計画書と乖離していなかったか。	概ね収支計画書どおりの収支状況となっており、コスト削減にも努めている。			
		収支計算書	収入の部		支出の部	
			指定管理料	59,409千円	指定管理事業費	80,840千円
			利用料金収入	15,964千円		
			自主事業収入	9,377千円		
			その他収入			
収支差額			3,910千円			

指定管理者の提案事業の実施状況	令和4年度に新規自主事業として始めた、乳幼児期対象の「芝生で運動あそび」や働く世代対象の「星空ヨガ」、トップアスリート交流事業を始めとした計15種類69回の自主事業を実施し、スポーツ機会の創出に努めている。新しく実施した自主事業「岩田夜店」においては、スポーツ施設の集う岩田運動公園の魅力を来場者に向けて縁日を交えて広報し、施設認知度の向上や施設利用の促進に努めている。
-----------------	---

当年度の対応方針	引き続き、施設の管理運営については、施設や設備の不具合等がある際は本市と共有を図りながら速やかに対応するとともに、市民の意見やニーズを捉えながら、安全で快適な施設の提供に努めていただきたい。また、自主事業イベント及び施設の魅力等の更なる情報発信を行うことにより、自主事業参加者数や施設の利用者数増加に努めていただきたい。更に、利用申請手続きの利便性向上、施設の整備、職員の接遇向上により、利用満足度調査において「満足」以外に回答した層を「満足」へと繋げ、利用者満足度の向上を期待する。
----------	--

指定管理者の自己評価	指定管理業務期間の4年目となった令和7年度は、管理運営の基本理念であるスポーツを「する」「みる」「ささえる」の楽しさや快適さをさらに向上させることで、充実した事業を展開することができました。 具体的には、豊橋スポーツパートナーズとして「ノルディックウォーキング」や「ウォーキングフットボール」を、自主事業として「芝生で遊ぼう」を新メニューとして追加するとともに、市民スポーツ祭での「少林寺拳法」を再開するなど、様々なジャンルのメニューを用意し、小さなお子さんから大人まで幅広く多くの方に参加いただくことで、「する」の楽しさを十分に堪能いただけたと考えています。また、ハイレベルスポーツであるプロ野球公式戦、JDリーグ公式戦、JFL公式戦、並びになでしこリーグ公式戦を開催することで、「みる」の醍醐味を伝えることができました。さらには、トヨタ自動車硬式野球部、東海理化ソフトボール部、名古屋オーシャンズの有名スポーツ選手による技術指導講習会を開催することで、参加者のスポーツレベル向上を後押しする「ささえる」の実践ができました。初めてのこころみとして、スポーツとのコラボ企画を取り入れた岩田運動公園夜店の開催は、スポーツ施設利用のアメニティ化と地域の活性化に貢献できたのではないのでしょうか。この他にもスマートフォンやパソコンを利用した電子参加申請が普及してきたことや積極的な情報発信を展開したことで、令和7年度は209,780人の利用者数を確保でき、目標値である18万人を達成できました。 一方、施設の老朽化や劣化が著しく進行する中で、利用者の安全、安心、快適な施設運営を確保するためには、適切かつ効率的な維持管理に努めなければなりません。物価高騰という状況の中において、施設の適正保全とコスト縮減に努めた指定管理業務を遂行してまいります。
------------	--

総合評価	豊橋市を拠点とする公益財団法人、民間企業、特定非営利活動法人の3者連携により、それぞれの強みを生かした運営が行われた。自主事業においては、初めての試みとして「岩田夜店」を開催し、スポーツ施設のある緑豊かな岩田運動公園の魅力を来場者に向けて広報し、スポーツ施設利用に努めた。 また、ホームページやSNSによる情報発信、地元FM局によるマンスリー番組の開設など、積極的な情報発信に努めた。
------	---

次年度の対応方針	令和8年度は豊橋市民球場がアジア競技大会の競技会場となるため、開催に向けた気運醸成を図っていただきたい。 新しく実施した「岩田夜店」は来場者が岩田運動公園を訪れるきっかけづくりになった。施設の魅力を広報し、利用促進を図る自主事業の創出に引き続き努められたい。 施設の管理運営については、施設や設備の不具合等をいち早く発見して市に報告し、本市と共有を図りながら速やかに対応することができた。引き続き施設の日常点検を実施していただき、安全で快適な施設の提供に努められたい。更に、利用申請手続きの利便性向上、施設の整備、職員の接遇向上により、利用満足度調査において「満足」以外に回答した層を「満足」へと繋げ、利用者満足度の向上を期待する。また、利用者アンケートで不満と答えた意見の中にある、トイレを含めた施設の清潔さを求める声など、施設管理の範疇で対応できる内容には積極的に改善いただき、「不満」を「満足」に変えられるよう努められたい。 監査等の指摘事項をふまえ、適正な事務処理の執行に努められたい。
----------	--